

## 2024 春季生活闘争 政策・制度 要求実現 3.1 中央集会 アピール

2024 春季生活闘争は、いよいよヤマ場を迎える。

われわれは、本集会において、すべての働く仲間の生活向上につながる賃上げをめざし、2024 闘争を最後まで粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

物価高のもと、私たち働く者のくらしは厳しさを増している。人手不足で一人ひとりの負荷が増している。賃上げへの期待はかつてなく高まっている。デフレマインドを完全に払しょくし、生活の安定、個人消費の拡大、わが国全体の生産性向上、人材の確保・定着と人材育成につなげるためにも、昨年を上回り、物価を上回る賃上げを実現しなければならない。

現在、多くの組合が精力的に交渉を進めている。私たち労働組合は、職場や地域で働く仲間の生活向上への期待を力に変え、社会的うねりをつくりだしていく。

あわせて、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の実現に向け、私たちの求める政策・制度要求への取り組みを強力に推進していく。

2024 闘争は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場である。労使は社会的責任を果たすため、今こそ答えを出す時である。

組合員はもとより、すべての働く仲間へと持続的な賃上げの流れを波及させる。この断固たる決意をもって、組合員の総意と組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘い抜こう！

2024 年 3 月 1 日

連合「2024 春季生活闘争 政策・制度 要求実現 3.1 中央集会」